DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「拡大するASEANからの訪日観光客」と「ハウスみかんの収穫量」です。

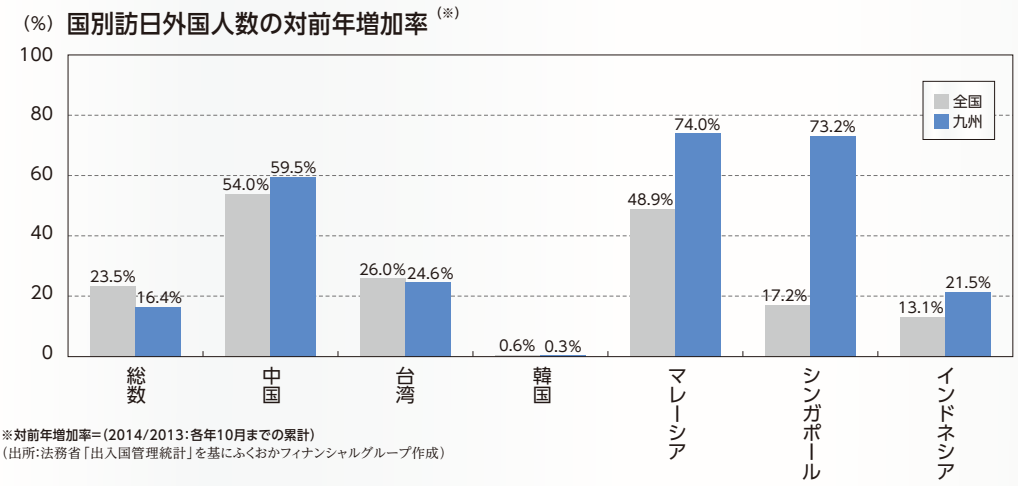
拡大する ASEAN からの訪日観光客　検索

ハウスみかんの収穫量　検索

拡大するASEANからの訪日観光客

昨年、訪日外国人数は1,300万人を突破しました。九州を訪れる外国人も増加傾向にあり、特にマレーシア、シンガポール、インドネシアなどのASEAN諸国からの来訪者が全国と比較しても大幅に増加しています。これは、ビザ緩和の効果とアジアに近い立地がもたらした結果と考えられます。

訪日外国人増加は、世界に誇れる観光資源を有する九州をアピールする好機であり、各県とも観光客誘致に力を入れています。



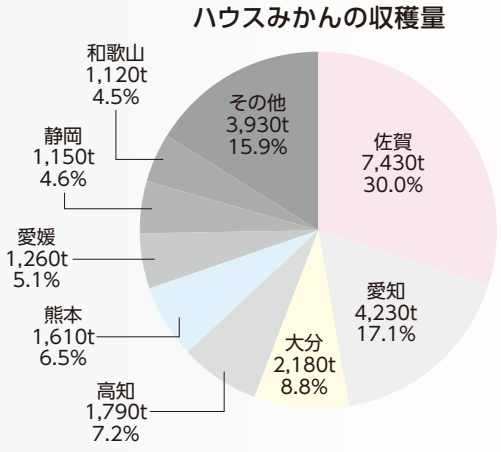
※対前年増加率=(2014/2013:各年10月までの累計)
(出所:法務省「出入国管理統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

ハウスみかんの収穫量

私たちが日頃食べているみかんの栽培方法は、一般的な露地栽培と希少なハウス栽培に大別されます。

「ハウスみかんの収穫量」を都道府県別に見てみると、佐賀県が日本一を誇ります。温度や水分が徹底的に管理されたハウスで育ったみかんは、露地栽培で育ったみかんよりも糖度が高いのが特長です。

冬の間に甘く育ったハウスみかんは、春に収穫期を迎え、店頭に並ぶほか、高級ギフトとしても喜ばれています。



(出所:農林水産省大臣官房統計部「平成25年産果樹生産出荷統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

生産は、四輪自動車が増産となった輸送機械が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品、衣料品ともに前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、5ヵ月連続で前年を下回りました。

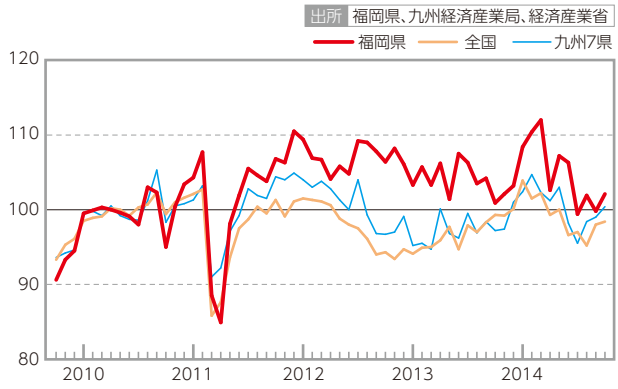
（森山 裕司）

1.生産活動 | 底堅く推移している

10月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は102.1と前月比2.3%上昇しました。

主要業種では、貯蔵槽やクレーンが増産となったはん用・生産用機械、四輪自動車の生産が増加した輸送機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）



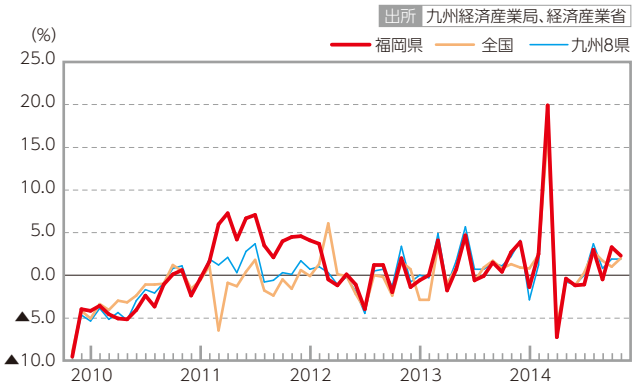
2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

11月の大型小売店販売額は、前年同月比2.3%増の611億円となりました。

主力の飲食料品や衣料品が前年を上回った他、宝飾品等の高額品も堅調に推移する等、持ち直しの動きが続いています。

なお、月半ばには天神地区の商業施設が増床されました。

■福岡県の大型小売店販売額（前年比）



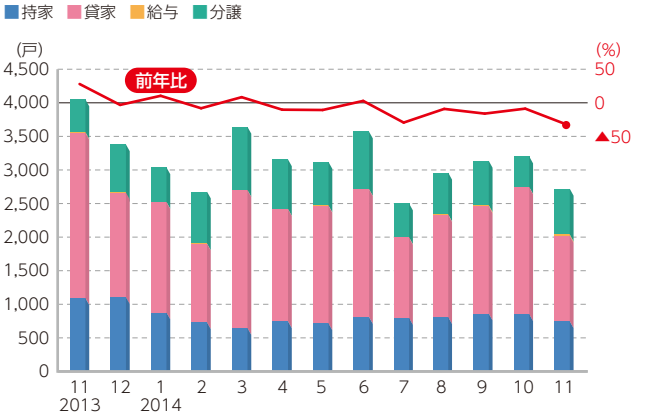
3.住宅建設 ｜ 5ヵ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、2,741戸と前年同月比32.9%減少しました。

「持家」が10ヵ月連続で前年を下回った他、「貸家」が大きく前年を下回りました。

着工戸数は5ヵ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

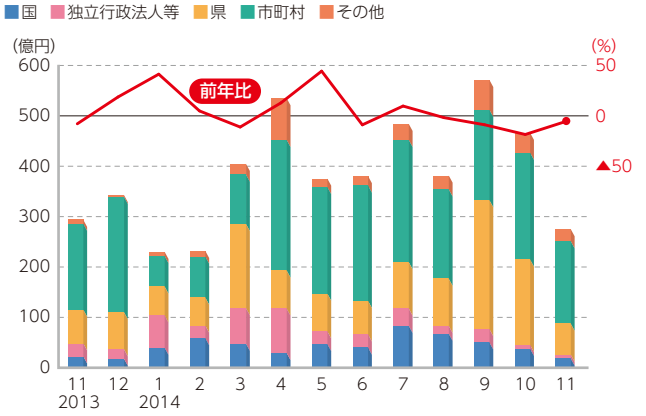


4.公共工事 ｜ 4ヵ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.5%減の897件、金額が同6.4%減の278億円となりました。

発注者別では、「その他公共的団体」以外は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

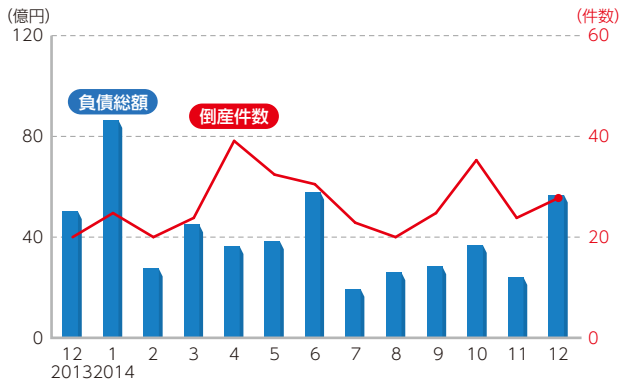


5.企業倒産 ｜ 負債総額、件数ともに前年を上回る

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%増の28件、負債総額は同12.8%増の約57億円となりました。

病院や不動産賃貸業で10億円を超える倒産が発生する等、負債総額、件数ともに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、半導体製造装置が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品が好調で、全体でも7ヵ月連続で前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、2ヵ月連続で前年を下回りました。

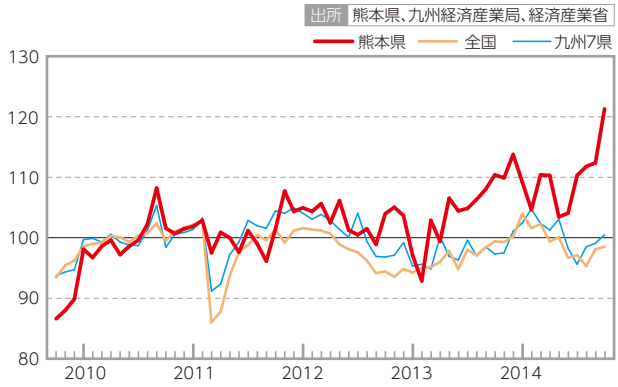
(森山 裕司)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は121.4と前月比8.0%上昇しました。

主要業種では、医薬品が増産となった化学や、半導体製造装置の生産が増加したはん用・生産用機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

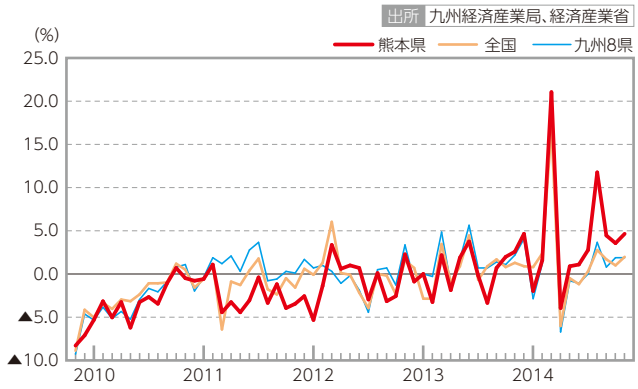


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

11月の大型小売店販売額は、前年同月比4.6%増の147億円となりました。

惣菜等の売れ行きが好調な飲食料品が前年を上回った他、宝飾品等の高額品も好調に推移する等、持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



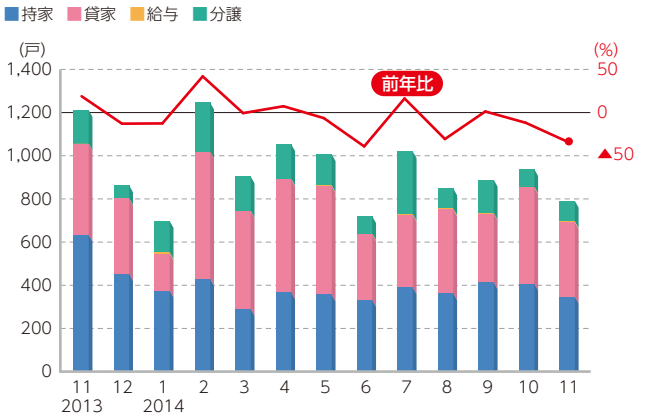
Kumamoto

3.住宅建設 ｜ 2ヵ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、797戸と前年同月比34.7%減少しました。

「給与」を除く全ての項目で前年を下回る等、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

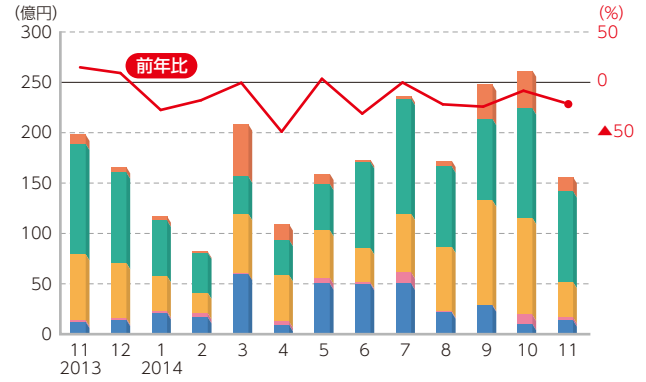


4.公共工事 ｜ 6ヵ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比19.1%減の623件、金額が同21.3%減の157億円となりました。

発注者別では、大型案件が少なかった「県」「市町村」が前年を下回り、全体では6ヵ月連続で前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

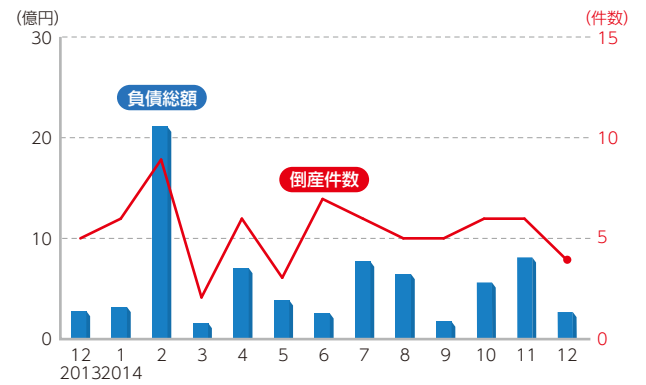


5.企業倒産 ｜ 負債総額、件数ともに低水準に抑制

12月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比20.0%減の4件、負債総額が同2.5%減の約3億円となりました。

繊維品製造業で約1億円の倒産が発生しましたが、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■熊本県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、主要指標である生産や個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて持ち直しの動きが見られます。

生産は、輸送機械やはん用・生産用機械が前月を上回りました。大型小売店販売額は主力の飲食料品が好調で、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、6ヵ月ぶりに前年を上回りました。

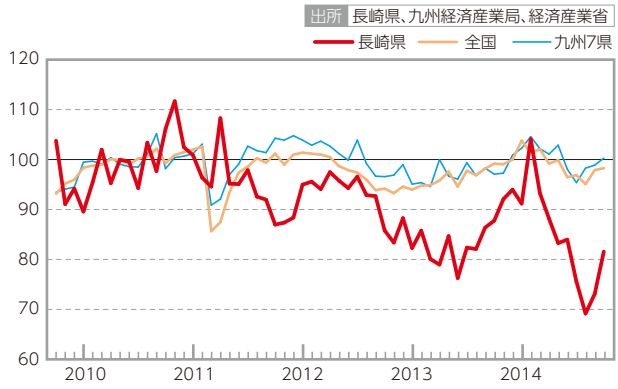
（下田 大氣）

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

10月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は81.7と前月比11.6%上昇しました。

主要業種では、修繕船が増産となった輸送機械が上昇した他、ボイラーの生産が増加したはん用・生産用機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

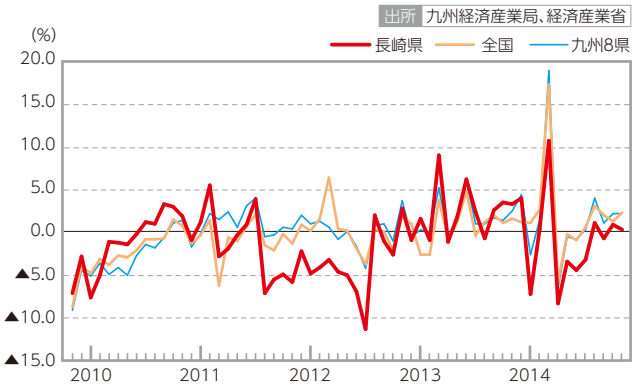


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

11月の大型小売店販売額は、前年同月比0.3%減の101億円とほぼ前年並みの水準となりました。

精肉、惣菜等の動きが良く飲食料品は前年を上回りましたが、気温高の影響により衣料品は前年を下回りました。

■長崎県の大型小売店販売額（前年比）



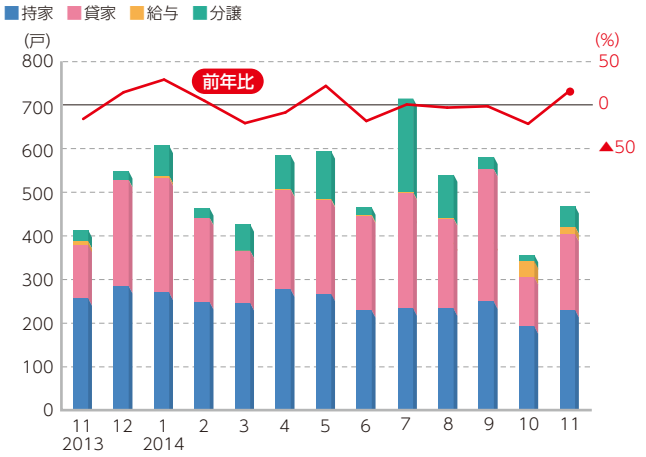
Nagasaki

3.住宅建設 | 着工戸数は6ヵ月ぶりに前年を上回る

11月の新設住宅着工戸数は、471戸と前年同月比13.2%増加しました。

「持家」は前年を下回りましたが、「貸家」や「分譲」は前年を大きく上回り、全体では6ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

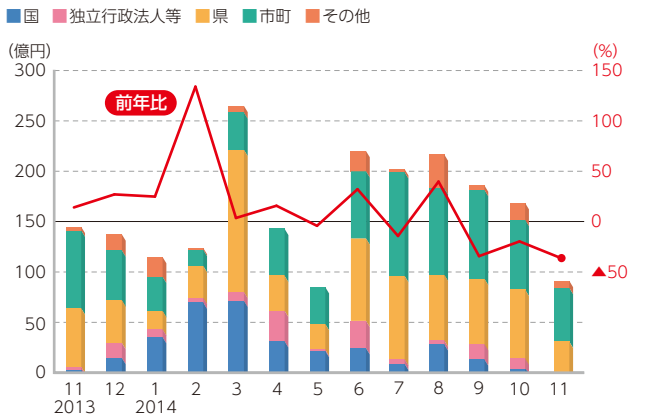


4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比22.2%減の375件、金額が同37.0%減の92億円となりました。

大型案件に乏しく、3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

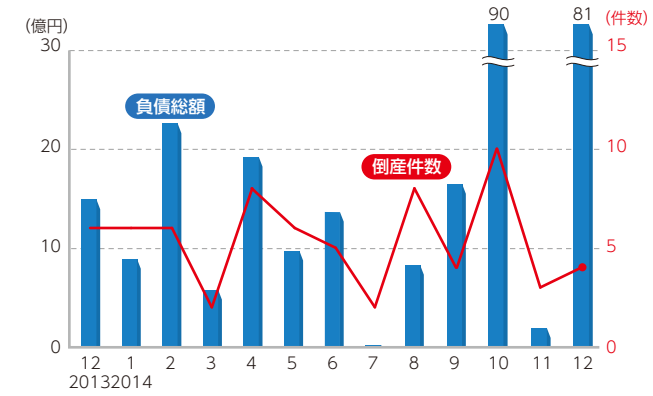


5.企業倒産 | 水産業で大型倒産発生

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の4件、負債総額が同約5倍の約81億円となりました。

水産業で70億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を大きく上回りました。

■長崎県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きに弱さが見られる

佐賀県の景気は、個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、主要指標である生産の一部に弱さがあり、総じて持ち直しの動きに弱さが見られます。

生産は、化学や食料品が低下する等、一部に弱さが見られます。個人消費は3ヵ月連続で前年を下回りましたが、化粧品や貴金属に動きが見られる等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は4ヵ月連続で前年を下回りました。

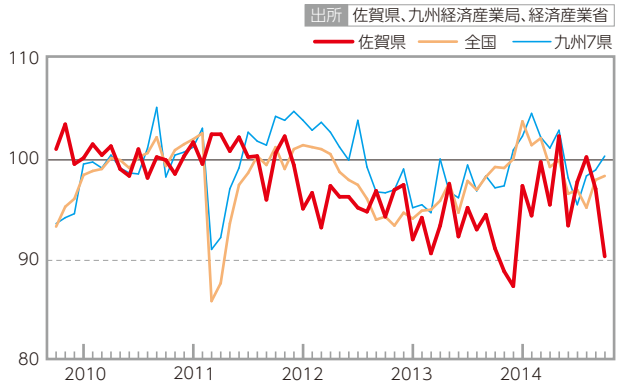
（下田 大氣）

1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

10月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は90.3と前月比7.0%低下しました。

主要業種では、農薬が減産となった化学が低下した他、菓子類の生産が減少した食料品が低下する等、生産は一部に弱さが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

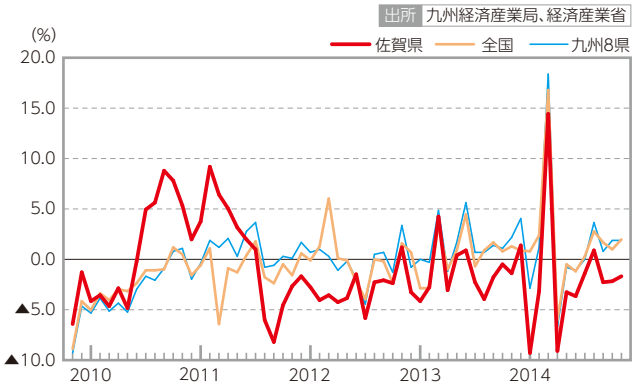


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

11月の大型小売店販売額は、前年同月比1.7%減の55億円となりました。

気温高の影響により冬物衣料の動きが鈍かった他、主力の飲食料品も前年を下回りました。一方で、化粧品や貴金属に動きが見られました。

■佐賀県の大型小売店販売額（前年比）

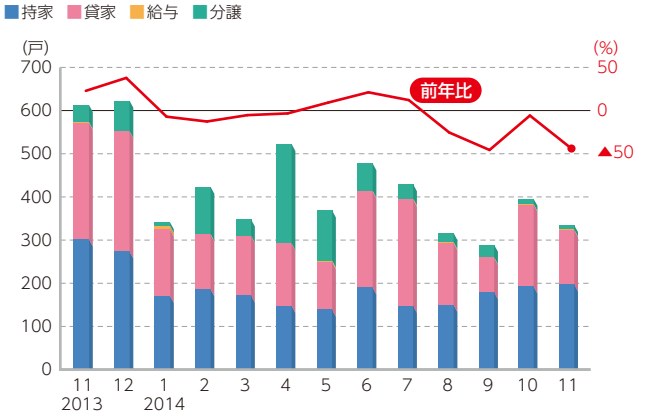


3.住宅建設 ｜ 4ヵ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、338戸と前年同月比45.3%減少しました。

「給与(社宅など)」を除く全ての項目で前年を下回り、全体では4ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

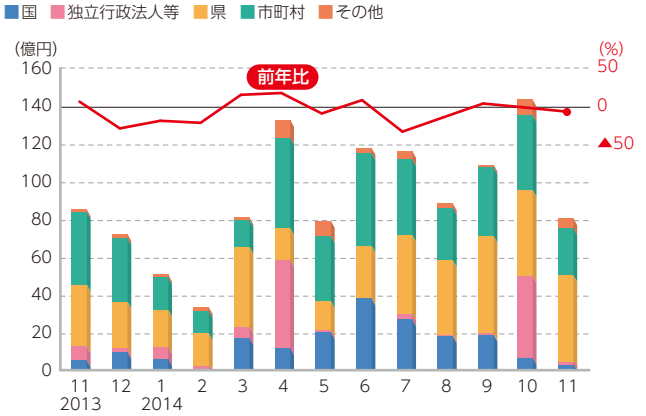


4.公共工事 ｜ 2ヵ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比20.8%減の294件、金額が同5.5%減の82億円となりました。

発注者別では、空港施設関連の大型案件があった「県」が前年を上回りましが、他は大型案件に乏しく、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

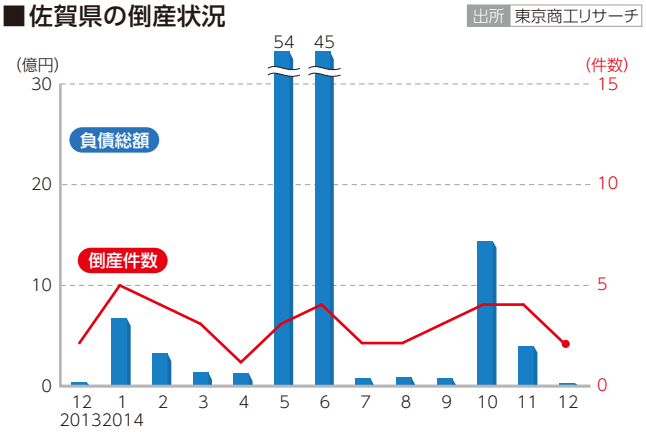


5.企業倒産 ｜ 負債総額、倒産件数ともに低水準

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の2件、負債総額が前年同月比25.0%減の3千万円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、主要指標である生産に持ち直しの動きが見られる他、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、造船や橋梁向け鋼帯が増産となる等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、飲食料品が好調に推移する等、底堅く推移しています。住宅建設は、2ヵ月連続で前年を下回りました。

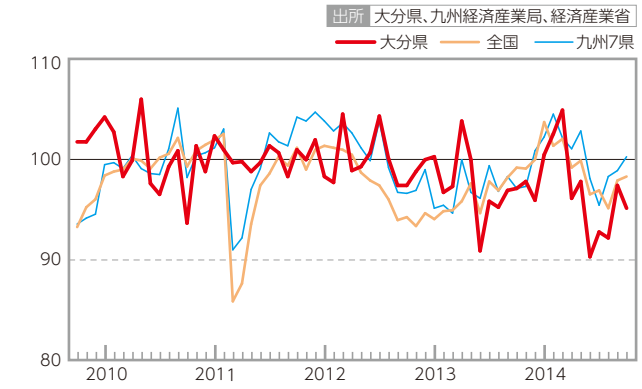
（松永 圭史）

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

10月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は95.2と前月比2.4%低下しました。

主要業種では、医療用器械の生産が減少したはん用・生産用・業務用機械が低下したものの、造船や橋梁向け鋼帯が増産となった鉄鋼が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

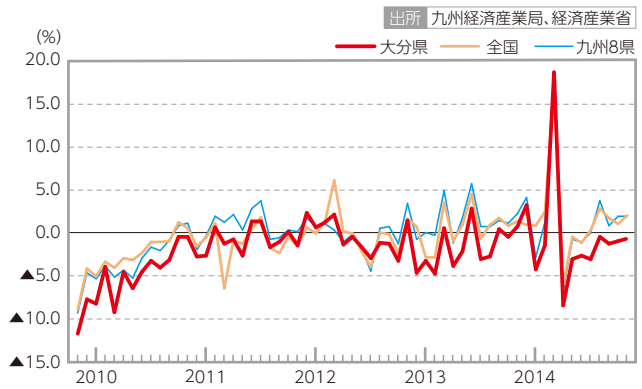


2.個人消費 | 底堅く推移している

11月の大型小売店販売額は、前年同月比0.6%減の103億円となりました。

気温高の影響から冬物衣料の動きが鈍かったものの、主力の飲食料品が好調に推移するなど、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額（前年比）

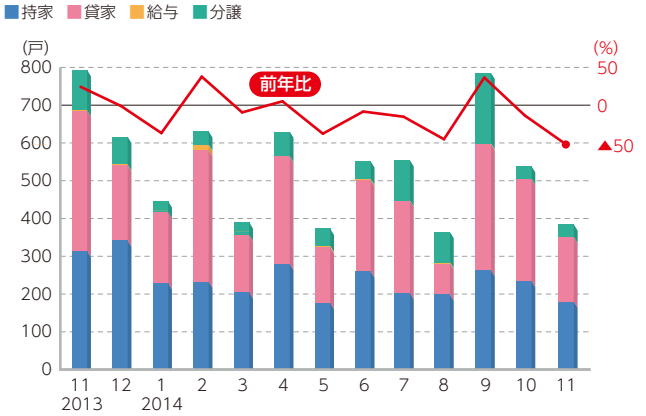


3.住宅建設 ｜ 2ヵ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比51.6%減の387戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」が前年を大きく下回り、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

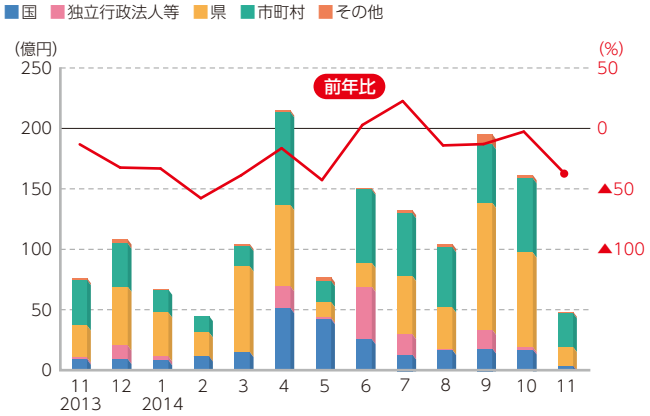


4.公共工事 ｜ 4ヵ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比15.3%減の265件、金額が同36.5%減の49億円となりました。

大型案件に乏しく、発注者別では全ての項目で前年を下回り、全体でも4ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

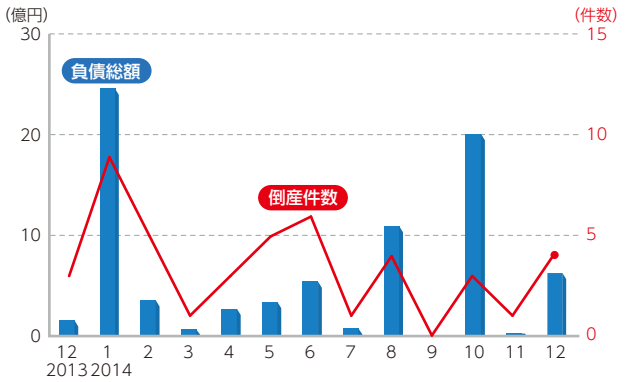


5.企業倒産 ｜ 負債総額、件数ともに低水準に抑制

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%増の4件、負債総額が約6億円となりました。

産業廃棄物処理業で3億円の倒産が発生したものの、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、集積回路が増産となる等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、9ヵ月連続で前年を下回りました。

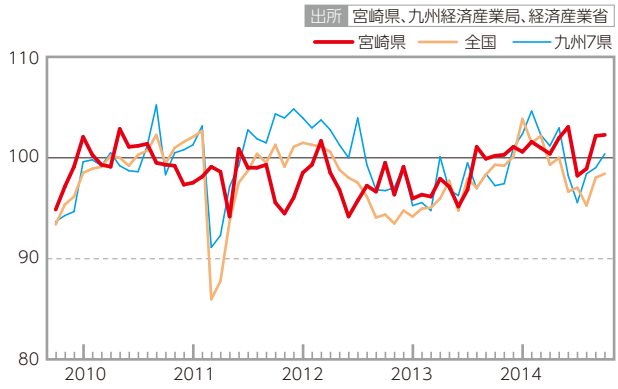
（松永 圭史）

1.生産活動 | 底堅く推移している

10月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は102.3と前月比0.1%上昇しました。

主要業種では、工場定期補修の影響で減産となった繊維が低下したものの、集積回路（ロジック）の生産が増加した電子部品・デバイスが上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

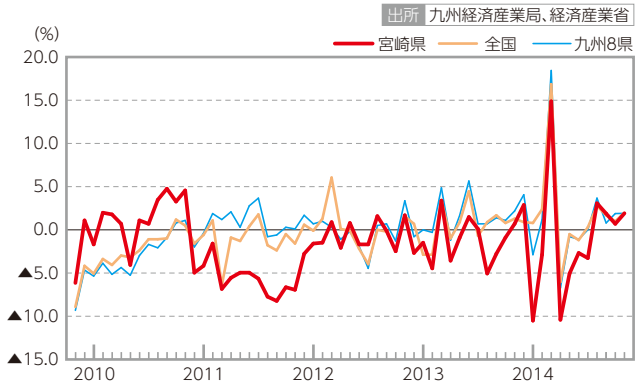


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

11月の大型小売店販売額は、前年同月比1.9%増の75億円となりました。

気温高の影響で衣料品は前年を下回ったものの、スーパーの出店効果により主力の飲食料品は前年を上回りました。個人消費は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の大型小売店販売額（前年比）

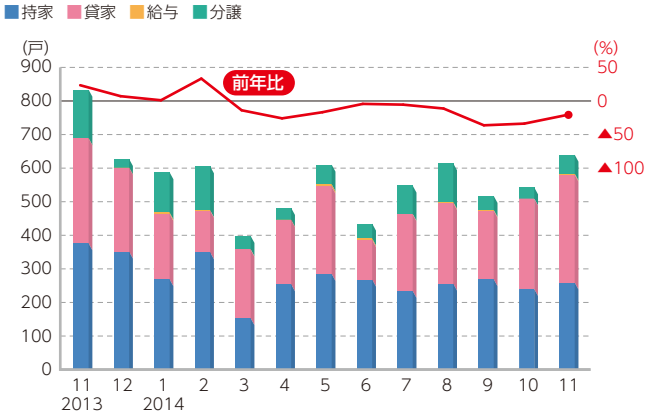


3.住宅建設 ｜ 9ヵ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、645戸と前年同月比23.2%減少しました。

「貸家」が前年を上回りましたが、「持家」「分譲」が前年を大きく下回り、全体では9ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

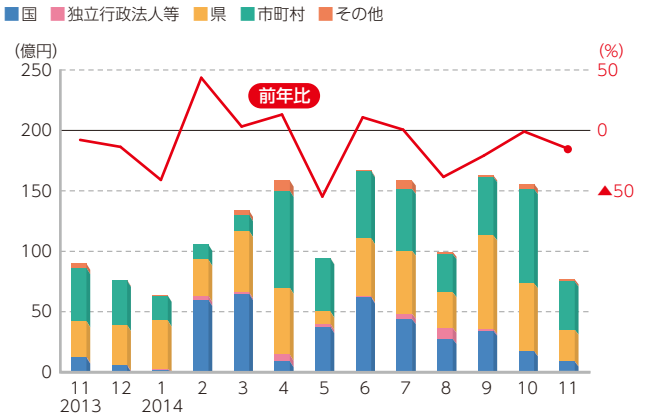


4.公共工事 ｜ 4ヵ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比22.9%減の374件、金額が同14.6%減の78億円となりました。

大型案件に乏しく、発注者別では全ての項目で前年を下回り、全体でも4ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

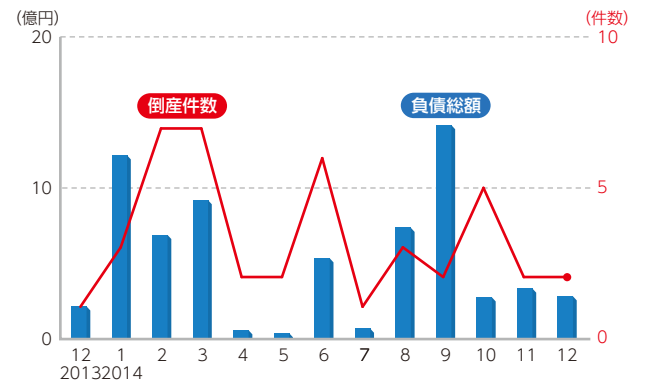


5.企業倒産 ｜ 負債総額、件数ともに低水準に抑制

12月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が2件、負債総額が前年同月比30.9%増の約3億円となりました。

酪農業で約3億円の倒産が発生したものの、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 ｜ 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、カメラ向け部品が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の飲食料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、6ヵ月ぶりに前年を上回りました。

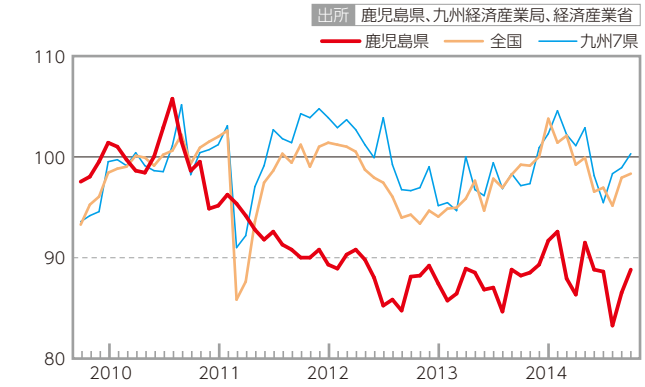
（森山 裕司）

1.生産活動 ｜ 持ち直しの動きが見られる

10月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は88.8と前月比2.7%上昇しました。

主要業種では、カメラ向けの部品が増産となった電子部品・デバイスや、スマホ関連部品の生産が増加した窯業・土石製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

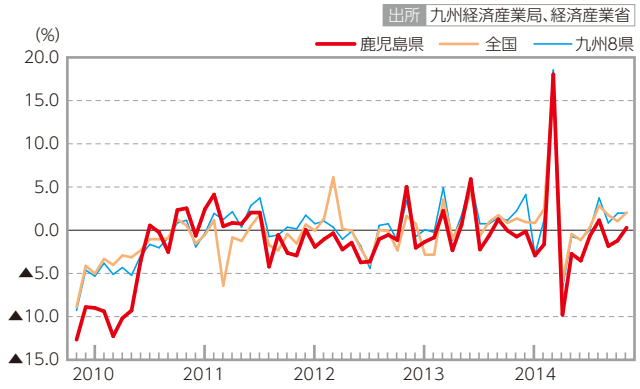


2.個人消費 ｜ 持ち直しの動きが見られる

11月の大型小売店販売額は、前年同月比1.2%増の144億円となりました。

気温高の影響で冬物衣料の動きが鈍く、衣料品が前年を下回ったものの、主力の飲食料品が好調で、全体では前年を上回りました。

■鹿児島県の大型小売店販売額（前年比）



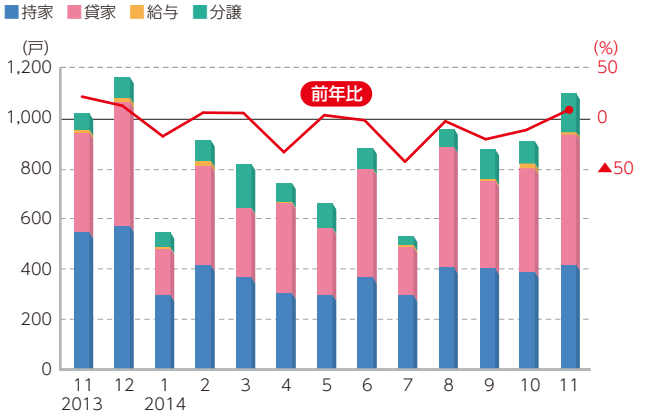
Kagoshima

3.住宅建設 ｜ 6ヵ月ぶりに前年を上回る

11月の新設住宅着工戸数は、1,106戸と前年同月比7.8%増加しました。

「持家」が前年を下回ったものの、「貸家」「分譲」が前年を上回り、全体では6ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

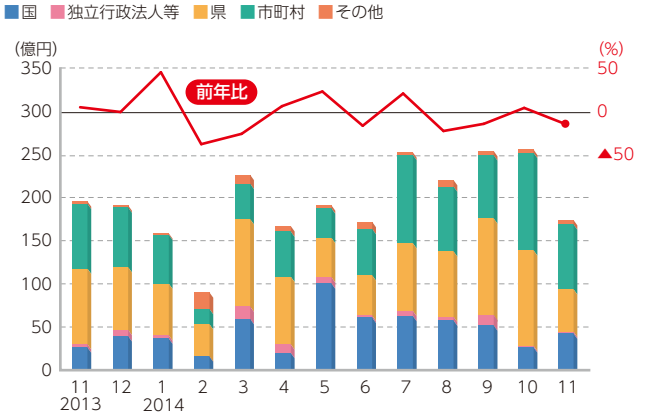


4.公共工事 ｜ 2ヵ月ぶりに前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比16.8%減の629件、金額が同13.3%減の171億円となりました。

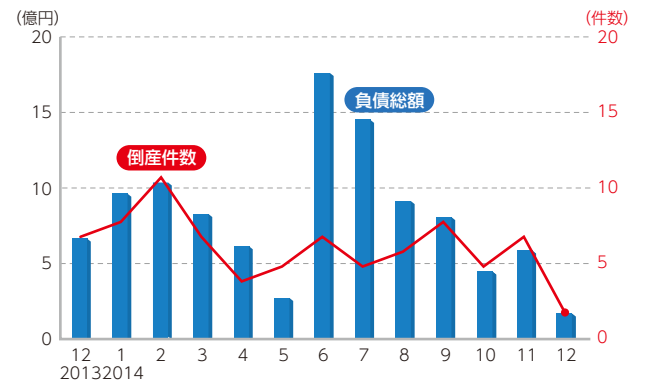
発注者別では、ダム関連工事の大型案件があった「国」や「その他公共的団体」が前年を上回ったものの、「県」が前年を大きく下回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 ｜ 負債総額、件数ともに低水準に抑制

12月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比71.4%減の2件、負債総額が同74.7%減の約2億円となりました。

印刷業で約1億円の倒産が発生しましたが、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■鹿児島県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ